

米国環境保護庁  
ワシントン D.C. 20460

2022年7月26日

ENERGY STAR®コンピュータパートナーもしくは他の関係者各位

大気放射局

米国環境保護庁（EPA）は、外部電源装置が同梱されずに出荷される製品を考慮に入れるため、またそれらの製品がどのように試験されるべきかを定めるために、ENERGY STAR コンピュータ試験方法の改定を進めている。この改定は、ノートパソコンの販売方法の変化に伴い、関係者から要望されたものである。この改定は、試験方法の改定版に反映する。なお、バージョン 8.0 認証済み製品は、本改定の影響を受けず、引き続き ENERGY STAR 認証資格を維持できる。

関係者からは本改定に対する支持を得ている。外部電源装置を同梱せず出荷し、改定された方法により試験することへの認可は、30W 以下の電源装置に限定すべきでないという関係者の意見もあった。30W を超える電源装置については、その製品専用に設計された電源装置を使用しない製品の性能に対し、一部の関係者のみでなく、EPA も懸念を抱き続けている。そのために、EPA は 30W の制限値を設けたままにしている。しかし EPA は、本年後半に予定しているバージョン 9.0 基準の改正手続きの一環として、この問題に対する関係者の意向を再検討する予定である。

本改定に関する質問または懸念事項については、私 ([Fogle.Ryan@epa.gov](mailto:Fogle.Ryan@epa.gov) または 202-343-9153) もしくは ICF のジョン・クリンガー ([John.clinger@icf.com](mailto:John.clinger@icf.com) または (215) 967-9407) まで連絡されたい。その他のコンピュータ関連の質問は、[computers@energystar.gov](mailto:computers@energystar.gov) に連絡されたい。

今後とも、ENERGY STAR プログラムへの継続的な支援をお願いする。

Ryan Fogle

EPA 管理者：ENERGY STAR IT 及びデータセンター製品

同封：

基準バージョン 8.0 最終版 2022年7月改定（試験方法改定版を含む）